

# 主の御心を行うこと

シドニー・リグドンとフィービー・フルックス・リグドン  
文/エミリー・ジョイ・パウエル; イラスト/マイク・ラフェッド



教会に入る前、シドニー・リグドンはキリスト教の牧師でした。

シドニーは友人のパーリー・P・プラットからモルモン書をもりました。

シドニーは平安を感じ、それが神の言葉であることを知りました。

それを読み、その書物について祈りました。

回復された教会に加われば、教会での牧師としての職を失うことになります。

「どうしたらいいだろう？」

妻のフィービーもまた、モルモン書についての証を得ていました。

「神の御心を行うことがわたしの望みです。」

リグドン夫妻は翌月バプテスマを受けました。

シドニーはニューヨークへ行くようにとの促しを受け、……

……そこでジョセフ・スミスと会いました。

シドニーは筆記者として預言者のために働きました。

リグドン夫妻はその強い証によって多くの人々に良い影響を与えました。

リグドン夫妻に関する詳しい情報は、『聖徒たち』1:100-101, 106-109を参照してください。

